

### ①概要

両装置は、太陽電池用シリコンウエハの総合検査システムに組み込み可能な、計測ユニットです。

KLT-100は、ウエハのライフタイムのインライン測定を可能としました。

KSM-100は、ウエハのスライス工程で発生するワイヤソーに起因する傷(ソーマーク)のインライン測定を可能としました。

### ②主な仕様

- (1) 測定対象(KLT-100 & KSM-100)  
単結晶あるいは多結晶シリコンウエハ  
125mm角、156mm角
- (2) 処理速度(KLT-100 & KSM-100)  
1秒/ウエハ (ベルト送り速度200mm/sec時)
- (3) 測定方法  
KLT-100:  $\mu$ PCD法  
KSM-100: 光切断法
- (4) 測定密度  
KLT-100: 1ライン最大37点測定(156mm角)  
最大3ライン/ユニット同時測定可  
KSM-100: 全面測定可能、表裏両面測定にも対応可能

### (5) 測定再現精度

KLT-100:  $\pm 5\%$

KSM-100:  $\sigma < 1\mu\text{m}$  ( $\sigma$ : 標準偏差)

### ③特徴

- (1) 非接触、非破壊測定
- (2) 高速測定(1秒/ウエハ)
- (3) システムへの組み込みを容易にするオールインワン設計

### ④利用分野

- (1) 太陽電池用ウエハの加工工程の全数検査
- (2) 太陽電池用ウエハの品質管理

### ■装置外観

